

蓮田市立平野小学校

算数

単元名 「拡大図と縮図」 第6学年



児童の考えを大型画面に提示して、その考えを基にしながら、児童自身で課題を作成する場面



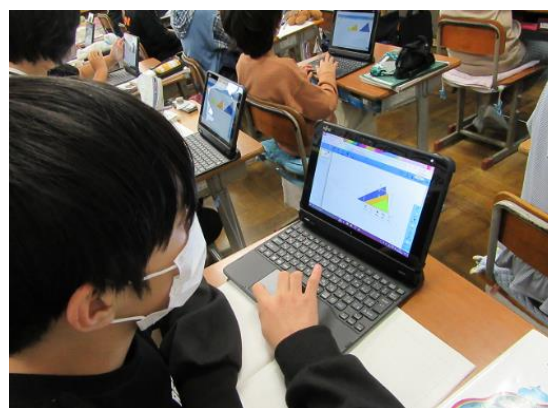
「1つの頂点から拡大図をかくことができる」という統合的な考察から、「中心となる点が図の内部にあっても拡大図をかくことができる」と発展的に考察する場面

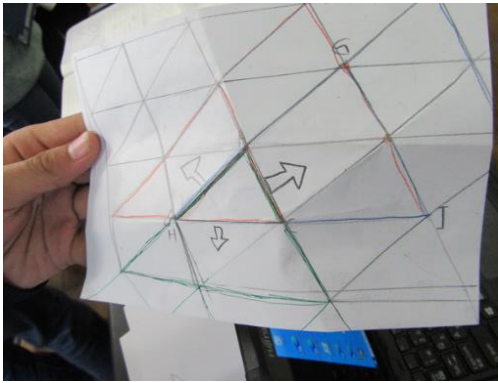
参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 中3の相似につながる系統性を意識した授業づくりが参考になりました。
- 統合的・発展的な考察を意識した授業が素晴らしかったです。
- 「1つの頂点からの拡大図のかき方」だけでなく、「内部や外部の点からも拡大図がかける」という発展的な考え方を生かした授業展開に興味をもちました。
- 児童相互の協働的な学びが大変参考になりました。
- 発問の仕方、児童への切り返し方などがとても勉強になりました。
- ICTを活用することで、様々な図の見方ができると思いました。
- 「こんな授業をやってみたい」という着想を得ることができました。





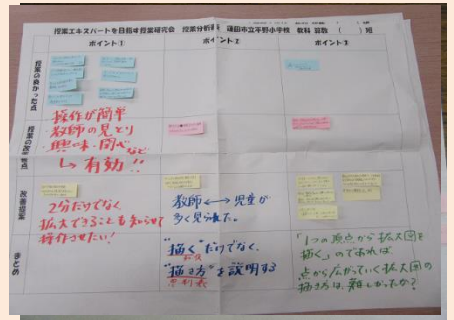
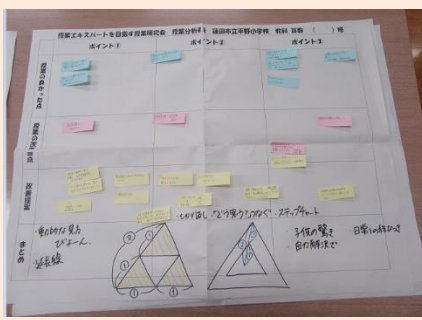
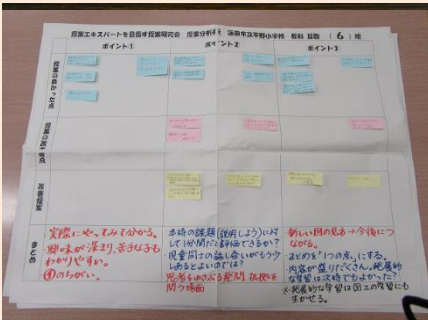
【協議について】

- 算数を学ぶ先生方と話し合うことで、とても刺激になりました。他の班の発表からもとても勉強になりました。
- 自分とは違う視点で授業を見ていて、自身が気付かない改善点がありました。学びが深まり、今後に生かせる内容が多かったです。
- 算数が楽しいと思えました。この思いを子供達に伝えるために、授業力の向上に努めたいと思いました。
- 評価の仕方について、時間配分の大切さについて等、いろいろな観点から考える時間になりました。
- 先生方の様々な考えを聞くことができ、自分の頭を整理することができました。
- 小学校、中学校の先生方の実践例を広く提示していただき、様々な見方の違いに触れることができました。
- 小学校と中学校のつながりを意識した話合いができ、勉強になりました。



『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議

各班の協議内容の発表



授業分析表